

經濟産業省

成長戦略としての女性活躍の推進

平成28年2月

経済産業省

経済産業政策局経済社会政策室

女性活躍に向けた取組

- 成長戦略として女性活躍を推進するためには、企業・経済社会において**女性をはじめとする多様な人材**がその**能力を最大限発揮**し、競争力を高めていくことが必要。
- そのため、**企業の経営戦略**としての女性活躍推進と、**新たな働き方としての起業促進**を進めていく。

企業における女性の登用促進

ダイバーシティ経営企業100選

- 女性、高齢者、外国人等の多様な人材の能力を活かして、経営上の成果を上げている企業を表彰。
- 選定企業：141社
(24～26年度)



なでしこ銘柄

- 女性活躍推進に優れた上場企業を「中長期成長銘柄」として、投資家に紹介。
- 経産省と東証が共同実施
- 選定銘柄：40社
(26年度)



女性起業家の支援

女性起業家等支援 ネットワーク構築事業

- 女性の起業は、女性のアイディアを活かし、家庭と仕事を両立できる選択肢。
- 多様な支援者・機関（自治体、金融機関等）を中心としたネットワークを構築。（28年度から実施予定）

新・ダイバーシティ経営企業100選

- 女性をはじめ多様な人材の能力を最大限発揮させることにより、イノベーション創出等の成果を上げていく企業を表彰。ベストプラクティスの発信により、取組の展開を図る。
- 平成24年度から実施し、計141社（大企業74社、中小企業67社）を選定。

ダイバーシティ経営の意義

- ① 多様な市場ニーズへの対応
- ② リスク管理能力（ガバナンス）の向上
- ③ 資本市場における評価の獲得
- ④ 労働市場における評価の獲得

< 選定事例 >

女性 日産自動車株式会社（H24選定）

- **車の購買決定権の6割を占める女性ニーズを設計に反映**させるため、女性中心の商品開発により継続的にプロダクトイノベーションを実現
- **子どもを抱いて乗り降りしやすいよう、85度まで開く後席ドアを採用し、ガソリン登録車8ヶ月連続販売台数1位を達成**



働き方改革

SCSK株式会社（H25選定）

- 長時間労働削減のため、「残業時間削減目標」と「有給休暇取得目標」の達成度合いによって、報奨制度を設定。達成率の高い部署の社員に、ボーナスを増額し、**約4割の残業削減達成**。2年で1.5倍の労働生産性向上。

スマートワーク・チャレンジ20
有給休暇 **20日取得**
(100%消化)

月間平均残業 **20時間**
前年度比 **20%減**
+1日当たり **20分減**

高齢者

外国人

チャレンジド

の事例も選定。

(参考) ダイバーシティ経営による成果事例 「働き方改革」

SCSK株式会社

- 長時間労働削減のため、「残業時間削減目標」と「有給休暇取得目標」の達成度合いによって、報奨制度を設け、達成率の高い部署の社員に、ボーナスを増額し、**約4割の残業削減**達成。2年で1.5倍の労働生産性向上。
- 「働きやすい会社ランキング」で、98位から23位に躍進し、**新卒エントリー数が前年比8.8%増**。



↑女性新卒採用者の累積退職者比率が70%から30%に改善。

サイボウズ株式会社

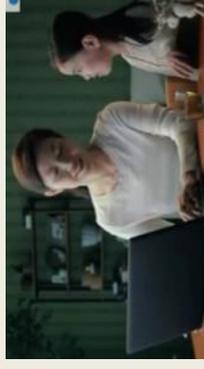
- 「選択制人事制度」(ワーク重視、ワークライフバランス、ライフ重視の3パターンから各自が選択)と、「ウルトラワーク」(在宅勤務制度)により、**時間と場所の制約を超えて働く環境を整備**。→**離職率が28%から4%に低下**。
- **社員自身が在宅勤務で培ったグループウェア活用方法やニーズを、営業提案や商品開発に活かして売上に貢献**。

名称	概要	備考
PS2(ワーク重視型)	時間に関係なく働く	開発や企画系の人が多い 全社員の72%が選択
PS(ワークライフバランス型)	少し残業して働く	全社員の6%が選択
DS(ライフ重視型)	定時・短時間で働く	全社員の22%が選択

<選択制人事制度>

日本マイクロソフト株式会社

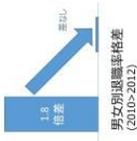
- 本社移転を機にフリーアドレス制を導入。「テレワークの日」を導入するなど、性別、役職問わず、**全社員に在宅勤務を浸透**させ、コミュニケーションや部下の管理といった不安を払拭。
- **ワークスタイル変革で、社員一人ひとりの時間当たり生産性が、17.1%向上**。交通費・出張費は1割以上、印刷費は3割以上削減。



効率向上
勤務時間短縮率向上
(2010年(平均) 20%増)

協調向上
チーム
効率的
協調性
社員意識調査 (2010-2012)

退社率低下
男女労働離職率格差
(2010-2012)



ビジネス面での成果(2010年 → 2012年)

カルビー株式会社 (東京都)

- 工場でのシフトを社員の事情を考慮しつつ改革、また社員の多能工化を進めたことで、年間の生産額が増加し、**残業時間も減少**。
- 育児中に課長試験に合格した女性社員は、**その後も時短勤務のままで部長職に昇格**。その後本部長職に登用される際にも、**会長自ら**が「会社は時間を求めている」と背中を押し、**現在も毎日16時に帰宅**。



なでしこ銘柄

- 平成24年度より、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施。
- 「女性活躍推進」に優れた上場企業を「中長期の成長力」のある優良銘柄として、投資家に紹介することを通じて、各社の取組を加速化していくことが狙い。

＜なでしこ銘柄の概要＞

✓ 対象企業は東証全上場企業約3,500社。

✓ 業種毎にベスト・インクラスを選定。

✓ 評価のポイント

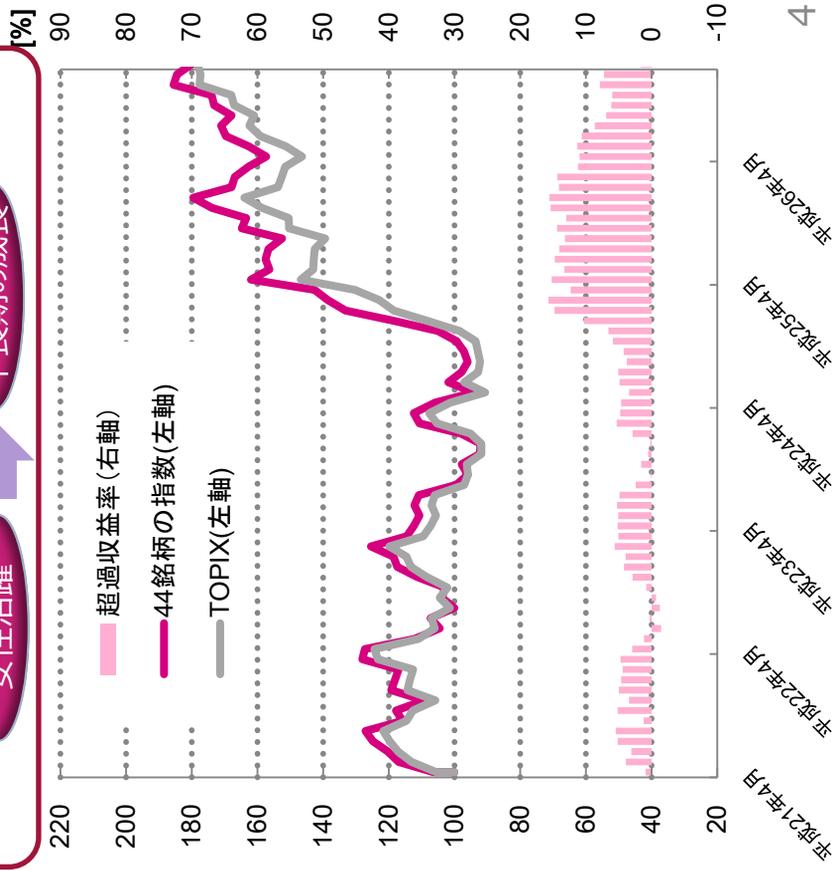
女性活躍
推進の取組

経営に
おける実績

＜女性活躍推進に係る取組と株価の相関＞

女性活躍に関するスコアが高い企業（合計44銘柄）の指数は、TOPIXのパフォーマンスを上回っている。

女性活躍 → 中長期の成長



＜平成26年度「なでしこ銘柄」選定企業：約40社＞

大和ハウス工業、積水ハウス、カルビー、サントリー食品インターナショナル、東レ、大王製紙、花王、メック、中外製薬、JXホールディングス、ブリヂストン、TOTO、ジェイエフイーホールディングス、住友金属鉱山、LIXILグループ、小松製作所、ダイキン工業、日立製作所、東芝、川崎重工業、日産、ニコン、トッパン・フォームズ、大阪ガス、東京急行電鉄、日本郵船、日本航空、KDDI、SCSK、丸紅、三井物産、ローソン、ユナイテッドアローズ、りそなホールディングス、三井住友フィナンシャルグループ、大和証券グループ本社、第一生命保険、エヌ・ティ・ティ都市開発、ノバレーゼ、JPホールディングス

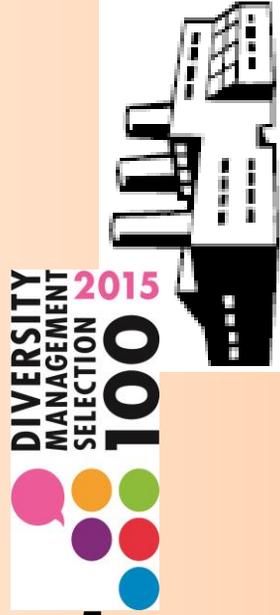
ダイバーシティ普及アンバサダー事業

○優れた取組を行う企業を「ダイバーシティ経営企業100選」、「なでしこ銘柄」として選定するとともに、「ダイバーシティ普及アンバサダー」（仮称）による普及啓発等を実施する。

【ダイバーシティ普及アンバサダー事業】

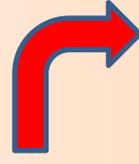
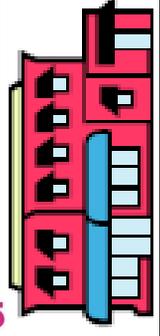
＜ダイバーシティ経営企業100選＞

多様な人材の能力を活かし、イノベーションの創出、生産性向上等の成果を上げている企業を選定。



＜なでしこ銘柄＞

「女性活躍推進」に優れた上場企業を選定。
(東京証券取引所と連携)



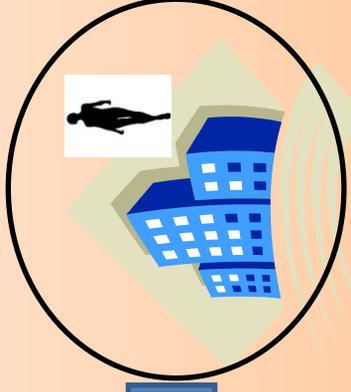
＜ダイバーシティ普及アンバサダー＞（仮称）



※エントリ制とするが、一定の活動を義務付け。
※全国各地域で実施されるイベントにおいて、自社の取組の紹介等、普及啓発の役目を担う。



セミナー、
シンポジウム
出前研修 等



女性活躍、
ダイバーシティの推進を
進める企業

起業に関する女性のニーズと起業家支援の取組について

● 経済産業省では、創業者支援のため、起業のステージに応じた様々な課題解決のための支援策を提供。

**女性起業家
飛躍的増大**
身の丈起業からベンチャーまで



起業すれば、子育てや家事をしながら、柔軟に働くことができ
るんじゃないかしら・・・

自分の「やりたいこと」を
どうしたら事業化できるのか、
分からないわ・・・

事業拡大のための資金調達はど
うしたらいいのかしら・・・

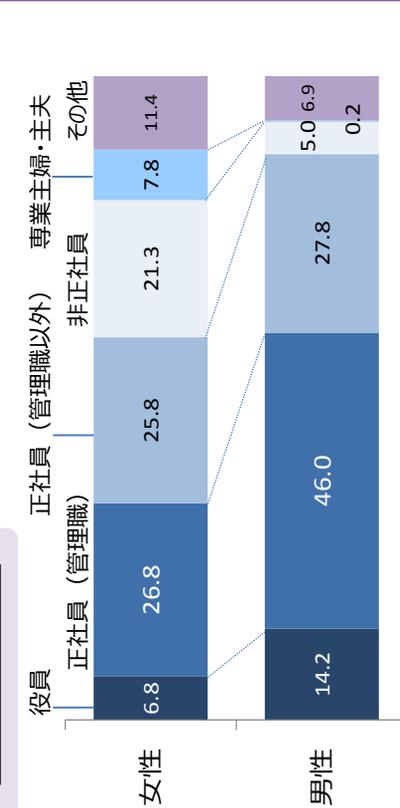
仕事を辞めてから随分経つし、
職務経験もありないう。
起業に向けて何をすれば
いいのかしら・・・

創業スクール事業 (28年度予算案額：8.5億円の内数)
創業者の基本的知識習得のため、全国で「創業スクール」を開催。ビジネスプランの作成
までを指導し創業までのフォローアップを行うとともに、受講生を対象としたビジネスプランコ
ンテストの開催等を行う。

女性起業家等支援ネットワーク構築事業 (28年度予算案額：2.0億円の内数)

私も起業に
挑戦したい！

起業直前の職業



【出所】日本政策金融公庫2013年特別調査

創業・第二創業補助金

(28年度予算案額：8.5億円の内数)
地域活性化に向け、地域経済の新陳代謝を
図るために新たに起業したい創業者等が行う
取組を支援 (補助上限200万円、補助率
2/3)

女性向け小口無担保・無保証創業融資

(日本政策金融公庫 新創業融資制度の拡充)
女性の小口創業支援のため、貸付金300万円以
下の場合、雇用の創出や勤務経験を問わず、原則
として無担保・無保証融資の対象とする特例を
2015年2月16日より実施。

日本ベンチャー大賞
インパクトのある新事業
を創出した起業家やベ
ンチャー企業等を表彰。
女性起業家から応募の
あった案件で最も評価
の高いものには「女性起
業家賞」を付与。

女性起業家等支援ネットワーク構築事業

(平成28年度予算案額 2.0億円の内数)

- 女性の起業を支援するため、地域の金融機関や産業・創業支援機関等を中心とした「**女性起業家等支援ネットワーク**」を**全国10箇所**に形成（2016年5月頃より順次立ち上げ予定）。
- 起業を志すあらゆる段階にいる女性や、事業成長に課題を抱える創業間もない女性起業家を確実にフォローできる体制をネットワーク内において構築。**既存の起業家支援施策への橋渡し等、女性のニーズに応じたきめ細やかな支援を行う。**

■ 女性が起業時に望む支援策としては、「同じような立場（経営者）の人との交流の場」「先輩起業家や専門家による助言や指導窓口」を期待する割合が高く、男性起業家の望む支援策とは違いがある。

■ 起業時において、男性は事業の拡大、女性には情報や意見の交換を通じたネットワークの形成を望んでいることがうかがえる。

